

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	29年7月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

29年7月

〔漁業〕

- ・ 7月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量は、定置網、カレイ、タコ、ツブ、ウニ漁が増加し、昆布が減少した。漁獲金額は、定置網、タコ、ウニ漁が増加し、ツブ漁、昆布が減少した。定置網漁、ツブ漁の漁獲量は前年比大幅に増加した。日高沖では、近年、海水温の変化等によりブリの水揚げが増加傾向にあるが、浦河・静内地区ではブリ・マグロ・サバの水揚げが増加している。昨年300トあったイカ漁はゼロとなっている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 「セレクトセール2017」は売却頭数406頭、売却総額173億2,700万円(税抜)。
- ・ 「セレクションセール」は売却頭数184頭、売却総額31億1,061万円(税込)。
- ・ 新ひだか町三石地区などの農家で作る「みついし花き振興会」で、最優秀賞に「スーパーハッピーピンクSP」という品種のデルフィニウムを出品した佐々木一夫さん(三石本桐)が選ばれた。道内外の市場関係者ら16人が色や形、バランスなどをもとに入選18点を選んだ。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は476百万円で前年を287百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は6,492百万円で前年を2,746百万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、9件で前年実績を1件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 「すずあかね」を品種に夏イチゴが国内でトップクラスの生産を誇る浦河町で1(いち)5(ご)の日の15日を中心に、「うらかわ夏いちごの日」のイベントが開かれ、イチゴ尽くしの催しでにぎわった。浦河町は7月15日を「うらかわ夏いちごの日」に制定しイベントを開催している。イチゴを生産する様似町でも同時開催された。両町の菓子店では、特製のイチゴスイーツなどを限定販売した。

〔観光・その他〕

- ・ 7月2日、「第23回みついし蓬莱山まつり」が開かれた、来場者数は6,945人。
- ・ 7月21-22日、「第11回新ひだか夏まつり」が開かれた、来場者数は延べ27,099人。
- ・ 7月29-30日、「うらかわ馬フェスタ2017」が開かれ、競馬やホースショーを楽しんだ。目玉の「馬上結婚式」では、岐阜県と苫小牧市のカップル2組が来場者の祝福を受けた。

〔雇用〕

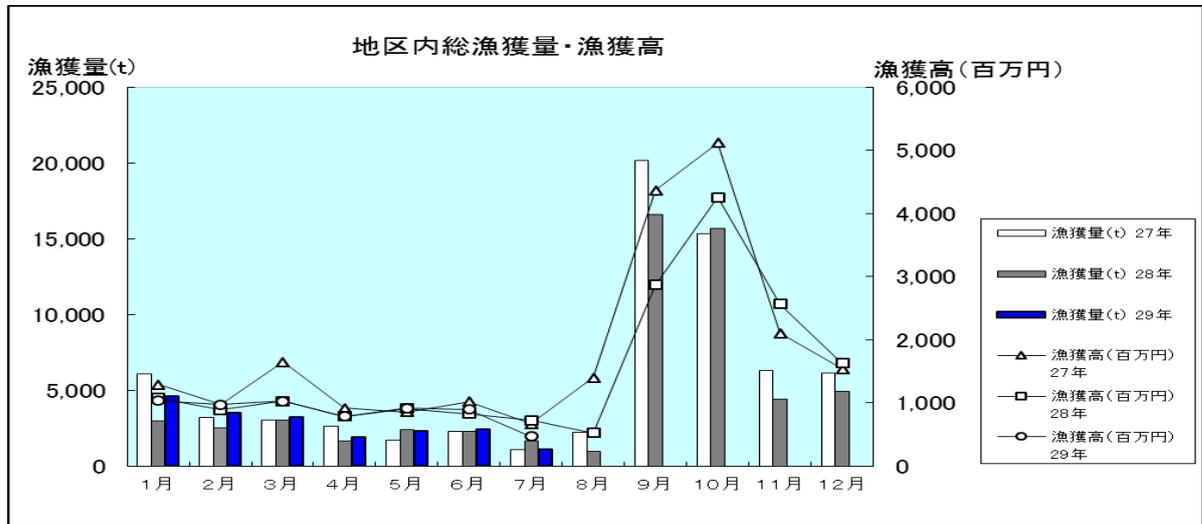
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は前年を上回り、漁獲額は前年を下回った。定置網漁、ツブ漁は前年比大幅に増加している。軽種馬生産業は、2セールが開催され、共に過去最高の売上を記録した。建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は前年を2,746百万円上回っている。スーパー、コンビニは好天に恵まれ、飲料水、氷菓子等が好調となり売上をやや伸ばしたが、一般小売店は低迷が続き売上の減少が続いている。建設業の町発注工事や、漁業水揚げは前月比減少となるなどマイナス要因もあるが、個人消費は屋外でのレジャー、地区内のイベント等で消費も増加し、地区内景況は回復気配が伺えた。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、昆布漁等。〔沖合い漁業〕 定置網漁等。
 総漁獲量 1,128t・金額 468百万円（前年同月比141 t 増・70百万円減）



カレイ漁	77 t	・	25 百万円	（ 同	32 t 増	・	4 百万円増
タコ漁	183 t	・	104 百万円	（ 同	42 t 増	・	39 百万円増
ツブ漁	313 t	・	122 百万円	（ 同	120 t 増	・	4 百万円減
ウニ漁	15 t	・	15 百万円	（ 同	15 t 増	・	14 百万円増
定置網漁	109 t	・	21 百万円	（ 同	104 t 増	・	18 百万円増
ナマコ漁	2 t	・	7 百万円	（ 同	1 t 増	・	1 百万円増
タラ・スケソ漁	6 t	・	2 百万円	（ 同	6 t 増	・	2 百万円増
昆布漁	80 t	・	102 百万円	（ 同	37 t 減	・	27 百万円減
その他	343 t	・	70 百万円	（ 同	142 t 減	・	117 百万円減

- 7月の総水揚げは、漁獲量は前年を141t上回り、漁獲金額は前年を70百万円下回った。漁獲量は、定置網、カレイ、タコ、ツブ、ウニ漁が増加。昆布が減少した。漁獲金額は、定置網、タコ、ウニ漁が増加。ツブ漁、昆布が減少した。定置網漁、ツブ漁の漁獲量は前年比大幅に増加した。日高沖では、近年、海水温の変化等によりブリの水揚げが増加傾向にあるが、浦河・静内地区ではブリ・マグロ・サバの水揚げが増加している。昨年300t、135百万円あった「イカ」の水揚げはゼロとなっている。
- 9月初めから操業が始まる日高沿岸の秋サケ定置漁業は、記録的な不漁となった昨年よりも来遊数が少なくなる可能性があり、関係者は不安を募らせている。6月末に公表した道立総合研究機構のさけます・内水面水産試験場による今年の全道秋サケ来遊数は、前年実績比で4%減の2,480万匹と予想しており、平成以降28年間で最悪だった昨年を下回る見通しと公表した。その中でもえりも以西の日高沿岸は昨年実績151万4千匹を28%下回る108万9千匹。えりも岬から東側の庶野や目黒を含むえりも以西西部が164万9千匹から124万8千匹と予測している。えりも町では昨年、水産業、経済環境に大きな打撃を与えており関係者の不安が募っている。

（対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区）（「t」はトンを表しています）

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・「セレクトセール2017」(日本競走馬協会主催)が10、11日に開かれ、462頭が上場し、406頭が落札された。売却総額は前年比23億8,490万円増の173億2,700万円(税抜)と5年連続で過去最高の売上げを記録した。売却率は89.3%。最高額は5億8千万円、1億円以上の落札馬は32頭。
- ・「セレクションセール」(日高軽種馬農協主催)が18日に開かれ、226頭が上場し、184頭が落札された。売却総額は前年比5億8,471万円増の31億1,061万円(税込)と4年連続で史上最高額を更新した。売却率は81.4%。過去最高成績だった5月のトレーニングセールに引き続き、売却総額は初の30億円台となり、売却率も初の80%台と活発な競りとなった。

〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数110頭(前年118頭)金額10,634万円(同12,276万円)。価格は、子牛が83万円(前年87万円)、肥育牛は121万円(同129万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数38頭(前年40頭)金額は2,824万円(同3,166万円)。価格は牡が77万円(同83万円)、牝は71万円(同72万円)。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・7月の花き出荷実績は、1,707千本、金額126,586千円(前年1,368千本、114,461千円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数57件、金額476百万円(前年65件、763百万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で8件、金額は287百万円それぞれ下回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、6,492百万円(北海道建設業(信用保証株)の保証請負金額)。前年同月比2,746百万円増加した。

〔土木・建設業〕

- ・浦河建設協会(手塚純一会長)は、浦河港で恒例の清掃活動を行い、会員企業の社員ら約80人が2時間にわたって汗を流した。協会加盟の23社が「浦河町さわやかな環境を守りたい(隊)」として毎年ボランティアで活動しており、今年で13回目の実施となった。
- ・南組(本社・様似、南修社長)が用排水路改修用に開発した左官アシストの技術が、留萌開建が天塩町内で整備を進めている国営造成土地改良施設更岸地区の潮見幹線排水路改修現場に初めて導入された。左官工程の8-9割を機械化したもので職人不足や高齢化による工事進行の遅れ解消が期待される。

〔建築確認申請〕

- ・7月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は9件で、前年同月比1件減少した。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が910 t(前年878 t)で前年比3.6%の増加。出荷金額は1,536万円(同1,593万円)で同比3.5%の減少となった。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は町内外の建築業者からの受注が落ち着き、前年並みで推移した。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ ハウス野菜類は、低温の影響から一時出荷量が減少したが、天候の回復で前年並みに推移した。静内地区のミニトマト、新冠地区のピーマンは順調で、価格は前年並みで出荷されている。また、浦河・様似産のイチゴも第一弾のピークを迎え出荷は順調となり、大幅な増加となった。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河町向別でイチゴを栽培する菅農園が、規格外の生食用イチゴを使ったアイス3種類を道内在住の男性パティシエ5人で行く合同会社「キャンデイス」(空知管内長沼町)と共同開発した。同農園や札幌圏などで発売する。新商品は、さっぱりした甘みがある品種「かおり野」の実や生乳を混ぜたアイスキャンディーとカップアイス、桃の匂いと味が特徴の品種「桃薫^{とうくん}」を使ったアイスキャンディーの3種類。
- ・ 新ひだか町歌笛で三石ショップホリを運営する堀程二さんは、カサカサ肌やすり傷、火傷などに有効とされる「馬油」を主成分としたクリーム「純馬油ゴールド」をメーカーと共同開発し好評を得た事をきっかけに、「純馬油石けん」を開発した。この石けんは洗いながら保湿するのが特長。馬産地ならではの資源をもっと有効活用したいと思ったのが、開発・販売に到った経緯。

〔観光・その他〕

- ・ 様似町が運営する西町海岸の親子岩ふれ愛ビーチ海水浴場が1日オープンした。名勝・親子岩が目の中の同ビーチは隣接に町営キャンプ場があり6月24日に先行オープンしている。今年から新ひだか町の三石海浜公園のふれあいビーチが休止になり、管内で唯一の海水浴場になっている。
- ・ 初夏を告げる「第23回みついし蓬莱山まつり」が2日、三石川河川敷の蓬莱山公園で開かれた。祭りのシンボルとなる長さ130mの大しめ縄をバックに、町内外から昨年よりも2千人以上多い6,945人が来場し、歌謡ショーやよさこいソーラン踊りなどを楽しんだ。みついし和牛販売コーナーは販売開始前から行列ができ、牛2頭分が午前中には完売。早速、バーベキューコーナーで炭火焼きにして味わう人の姿も多く見られた。
- ・ 「第11回新ひだか夏まつり」が21、22日に開かれ、阿波踊りパレードや和太鼓フェスティバルで夏の一大イベントを盛り上げた。来場者は前夜祭4,177人、本祭2万2,922人の人で賑わった。和太鼓フェスティバルでは、地元静内町、日高町、様似町の日高管内勢や札幌、千歳、帯広、岩見沢、栗山、倶知安、厚真の各市町から計12団体が出演し、迫力のばちさばきを披露した。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は23件(前年同月30件)、負債総額は59億7千万円(同15億6千万円)、倒産件数は前月と同数で、前年比7件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は714件(前年同月712件)、負債総額は1,098億円(同1,240億円)。
倒産件数は前月比8件増加、前年比で2件の増加となった。

〔雇 用〕

- 7月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.84倍で前年比0.37ポイント、前月比0.05ポイントそれぞれ増加した。有効求人数は1,140人で前年比109人増加、前月比48人の減少となった。有効求職者数は621人で前年比79人減少、前月比44人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.09倍で前年比0.04ポイント増加、前月比0.05ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

7/9	第22回 プロキオンステークス キングズガード 号	(浦河町 日進牧場 殿生産)	(GⅢ)
7/23	第65回 トヨタ賞中京記念 ウインガニオン 号	(新冠町 コスモヴェューファーム 殿生産)	(GⅢ)
7/23	第49回 函館2歳ステークス カシアス 号	(新ひだか町 谷岡牧場 殿生産)	(GⅢ)
7/30	第17回 アイビスサマーダッシュ ラインミーティア 号	(新冠町 アラキファーム 殿生産)	(GⅢ)

平成29年度の普通交付税額決定

平成29年度普通交付税決定額＝日高振興局管内＝(単位:千円、%)

	平成29年度 交付決定額	平成28年度 交付決定額	増減率
日高町	4,285,631	4,479,867	▲4.3
平取町	2,546,138	2,672,822	▲4.7
新冠町	2,446,353	2,574,839	▲5.0
新ひだか町	5,728,275	5,928,859	▲3.4
浦河町	3,378,712	3,420,702	▲1.2
様似町	2,045,057	2,131,185	▲4.0
えりも町	2,182,093	2,342,186	▲6.8
計	22,612,259	23,550,460	▲4.0

日高管内7町への交付総額は前年に比べ約9億3,820万円減の226億1,225万円となった。全町で前年度から減少。減少率の大きい町はえりも町の6.8%減、少ないのは浦河町の1.2%減となった。減少理由は地方財政計画の歳出特別枠の見直しによる「地域経済・雇用対策費」の減額や、基準財政収入額の町民税の収入増による交付算定減などによる。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成29年7月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,215	-102	-7	2,615	-8	-1
日 高 町	12,259	-231	6	6,294	-65	3
新 冠 町	5,620	-75	-13	2,742	4	-5
新ひだか町	23,134	-393	-28	11,787	-117	0
浦 河 町	12,698	-117	2	6,785	6	2
様 似 町	4,450	-127	-5	2,236	-20	2
え り も 町	4,856	-95	-1	2,149	-21	1
日高地区合計	68,232	-1,140	-46	34,608	-221	2
広 尾 町	7,055	-142	-2	3,419	-38	0
大 樹 町	5,708	-34	2	2,709	23	1
日高・十勝地区合計	80,995	-1,316	-46	40,736	-236	3
札 幌 市	1,962,622	4,989	-8	942,270	10,499	-61
江 別 市	118,952	-243	5	56,367	443	38
石 狩 市	58,688	-304	-27	27,445	130	-4
北 広 島 市	58,886	-266	-17	27,248	205	0
恵 庭 市	69,469	327	90	32,702	503	105
千 歳 市	96,483	389	104	48,496	663	215
石狩地区合計	2,365,100	4,892	147	1,134,528	12,443	293
苫 小 牧 市	172,618	-706	-34	87,790	470	12
厚 真 町	4,659	-20	2	2,147	13	-1
む か わ 町	8,479	-195	-16	4,348	-53	-10
胆振地区合計	185,756	-921	-48	94,285	430	1
営業区域合計	2,631,851	2,655	53	1,269,549	12,637	297

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成29年7月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,140	88,878	1,031	88,609	1,188	90,150
月間有効求職者数	621	81,711	700	84,110	665	86,450
月間有効求人倍率	1.84	1.09	1.47	1.05	1.79	1.04

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成29年7月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	9	-1	-9
(新ひだか町～広尾町)	29/4～29/7 累計	50	3	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成29年7月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-4		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	23	597	-7	-441		
全 国	714	10,988	2	-1,414		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年7月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
132,860	1.99	-0.69	48,803	-0.73	2.20

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年7月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	240	13.74	1.69
交換金額	279	-1.41	-4.78
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

7月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	19.1	87.5	188.8	1.9	60.1	172.4	
広 尾	19.2	93.0	193.5	3.3	53.9	184.9	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成29年7月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	97,915	2.4	49,905	9.5	147,820	4.7
新ひだか町三石	17,298	-6.4	10,984	-9.4	28,282	-7.6
浦 河 町	59,522	0.4	26,002	-0.6	85,524	0.1
様 似 町	24,168	-1.9	11,038	-9.4	35,206	-4.4
え り も 町	25,397	2.1	11,240	6.9	36,637	3.5
広 尾 町	33,693	-5.6	15,347	-4.5	49,040	-5.3

* 広尾町は29年5月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は、水産関係者による取り組みについて紹介します。

～日高沖のブリ～

海流がぶつかり合う好漁場である日高沖では、近年、海水温の変化等により秋さけ定置網漁業で、ブリが水揚されるようになってきました。

日高沖で水揚されるブリは、臭みがなく、ほどよい脂身で口当たりがよいのが特徴です。

【日高振興局管内過去10年間のブリ水揚量】

(単位：t)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
水揚量	65	1	2	27	397	905	862	530	415	445

～新鮮なブリの出荷～

赤身魚であるブリには、マグロなどと同じようにヒスチジンと呼ばれる物質が含まれており、このヒスチジンは、ヒスタミン産生菌の働きでヒスタミンとなり、100ミリグラム以上食べると、食中毒を発症するとされています。

しかし、漁師の皆さんは、漁獲したブリを船上での十分な「冷やし込み」のほか、「活締め」と呼ばれる鮮度を保つ技法を活用し新鮮・安全なブリを市場に出荷しています。



～おいしいブリの食べ方～

寿司、刺身のほか、しゃぶしゃぶやブリ大根などがお馴染みですが、日高振興局管内の飲食店では、地元のブリをおいしく食べていただくよう、工夫を凝らしたメニューで提供されております。



◎『今日はお魚!』消費拡大PR

国内においては、消費者の魚離れが進行していることから、北海道では、『今日はお魚!』のキャッチフレーズのもと、テレビ・雑誌での魚の食べ方の紹介など、水産物の消費拡大の取組を推進しております。



～問い合わせ先～

日高振興局産業振興部水産課 (TEL:0146-22-9321 / FAX:0146-22-7563)

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきんフリーローン「アクア」新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

- ※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。
- ※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。
- ※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>